

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和2年5月18日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第2号	質問議員	3番	和田 成功	印
件名	1. 子どもたちの学習機会が保障される環境を 2. 避難所運営における感染症対策を				

要旨

1. 新型コロナウィルス感染症の感染拡大により、学校の臨時休業が長期化し、未だ流行が終息していない。子どもたちの学びの保障・学習格差等を危惧される保護者も多くいる現状である。

今後、感染拡大の第2波・第3波も懸念されているが、臨時休業期間中にあっても、児童生徒の学習を支援するための可能な限りの措置を講じることが不可欠であり、最低限取り組むべき事項として、ICTの最大限の活用、児童生徒の学習状況や健康状態の把握等であるが、町として子どもたちの学習環境の確保は喫緊の課題であると考え質問する。

①児童生徒が規則正しい生活習慣を身に付け学習を継続するとともに、学校の再開後も見据えた、学校と児童生徒との関係を継続することができるような最善の取り組みがなされているのか。

②GIGAスクール構想についての取り組み状況は。

③プログラミング教育が必修化されたが取り組み状況は。

2. 新型コロナウィルス感染症については、日本国内においても感染経路の不明な患者の増加している地域が散発的に発生しており、今後も、爆発的な感染拡大を伴う大規模な流行につながりかねない状況にあります。

こうした状況において災害が発生し避難所を開設する場合には、新型コロナウィルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策等に万全を期すことが重要と考え質問する。

①避難所の円滑な運営をするため、リスクアセスメントや感染拡大防止対策等についてどのように考え、取り組んでいるのか。